

令和4（2022）年度 みよし市障がい者自立支援協議会第1回全体会 次第

日時：令和4（2022）年7月27日（水）

午前10時から正午まで

場所：みよし市役所3階 研修室1，2，3

第1 あいさつ

第2 協議事項

令和4（2022）年度のみよし市障がい者自立支援協議会について

（1）運営会議の事業報告、意見交換

人材育成検討チームの事業報告、意見交換

【協議事項】

管理者向け研修に参加してもらうための仕掛け方について

（2）暮らしの場検討チーム事業報告、意見交換

【協議事項】

緊急時受け入れの受け入れ側に係る課題や不安点について

（3）地域生活支援拠点検討チーム事業報告、意見交換

（4）児童部会の事業報告、意見交換

【協議事項】

市内の保護者同士がつながる場所（子育てサークル等）の情報収集について

（5）就労支援部会の事業報告、意見交換

【協議事項】

年代や障がいの有無等に関わらない「就労」に係る各現状や課題について

（6）精神保健福祉部会の事業報告、意見交換

【協議事項】

ピアサポートのイメージについて

(7) 医療的ケアさぽーと部会の事業報告、意見交換

【協議事項】

- 各中学校教員向け勉強会の反応や効果について
- 本人の自己決定の機会が乏しい事例における専門職としての考えについて

第3 その他（各機関からの連絡事項など）

みよし市障がい者自立支援協議会 全体会 参加者

| 構成員の分類                 | 所属先                 | 職名                           | 氏名      |
|------------------------|---------------------|------------------------------|---------|
| 市内障がい者相談支援事業所          | わらび                 | 理事長                          | 熊谷 かの子  |
| //                     | しおみの丘               | 管理者                          | 松平 幸彦   |
| //                     | みよし市社会福祉協議会         | 地域福祉課<br>課長                  | 福岡 光久   |
| 市内障がい福祉事業所             | 泰山寮                 | 寮長                           | 近藤 高史   |
| //                     | 特定非営利活動法人いきもの語り     | —                            | 欠席      |
| //                     | 一般社団法人みよしはたらく協議会    | 代表理事                         | 鶴田 清    |
| //                     | しずく                 | 管理者                          | 清原 裕隆   |
| 市内障がい当事者団体             | みよし市身体障害者福祉協議会      | 会長                           | 前澤 晏    |
| //                     | みよし市手をつなぐ親の会        | 会長                           | 岸野 佳江   |
| //                     | みよし市精神障がい者家族会       | 会長                           | 畠中 菊代   |
| 就労・雇用の関係機関             | 豊田公共職業安定所           | 所長                           | 山下 保    |
| //                     | 西三河北部障害者就業・生活支援センター | 室長                           | 西村 多恵   |
| 保育・教育・療育の関係機関          | 豊田市こども発達センター        | 地域療育相談室<br>室長                | 神谷 真巳   |
| //                     | 愛知県立三好特別支援学校        | 進路指導主事                       | 井上 亘    |
| //                     | 豊田市立豊田特別支援学校        | 高等部主事                        | 大須賀 唯哲  |
| 保健・医療の関係機関             | みよし市民病院             | 副総看護師長<br>地域連携・医療<br>相談室 副室長 | 尾崎 真代   |
| 行政機関                   | 愛知県豊田加茂福祉相談センター     | 児童育成課<br>主事                  | 大河内 由美子 |
| //                     | 愛知県衣浦東部保健所          | 課長補佐                         | 中根 恵美子  |
| //                     | みよし市教育委員会           | 指導主事                         | 菅田 健    |
| 相談支援地域アドバイザー           | むもん生活支援センター         | センター長                        | 阪田 征彦   |
| みよし市障がい者自立支援協議会専門部会部会長 | 児童部会                | 部会長兼担当                       | 戸村 智香   |
| //                     | 就労支援部会              | 部会長                          | 山口 雅之   |
| //                     | 精神保健福祉部会            | 部会長                          | 兼重 隆    |
| //                     | 医療的ケアさぽーと部会         | 部会長                          | 川北 小有里  |

| 事務局           | 職名      | 氏名    | 部会等事務局        | 職名  | 氏名    |
|---------------|---------|-------|---------------|-----|-------|
| みよし市役所<br>福祉部 | 次長兼福祉課長 | 岡田 珠見 | 人材育成検討チーム     | 事務局 | 秋田 雅治 |
|               | 福祉課副主幹  | 橋本 伸代 | 暮らしの場検討チーム    | 事務局 | 深田 明男 |
|               | 福祉課主査   | 児島 裕子 | 地域生活支援拠点検討チーム | 事務局 | 渡邊 裕介 |
|               | 福祉課主事   | 立石 恵莉 | 就労支援部会        | 事務局 | 横山 裕規 |
|               |         |       |               | 事務局 | 中村 美香 |
|               |         |       | 精神保健福祉部会      | 事務局 | 小西 浩文 |

令和4(2022)年度  
みよし市障がい者自立支援協議会  
第1回全体会

## 2 令和4（2022）年度のみよし市障がい者自立支援協議会について

### （1-1）運営会議の事業計画

- ア 令和4（2022）年度の組織体系と協議内容
- イ 運営会議の目的と内容
- ウ 地域課題の確認
- エ 運営会議の協議事項

### （1-2）人材育成検討チームの事業計画

- ア 検討チームの目的と内容
- イ 令和4（2022）年度の運営目的等の確認
- ウ 具体的な取組内容

### （1-3）暮らしの場検討チームの事業計画

- ア 検討チームの目的と内容
- イ 令和4（2022）年度の運営目的等の確認
- ウ 具体的な取組内容

### （1-4）地域生活支援拠点検討チームの事業計画

- ア 検討チームの目的と内容
- イ 令和4（2022）年度の運営目的等の確認
- ウ 具体的な取組内容

### （2）児童部会の事業計画

- ア 部会の目的と内容
- イ 令和4（2022）年度の部会運営目的等の確認
- ウ 具体的な取組内容
- エ 部会での協議事項

### （3）就労支援部会の事業計画

- ア 部会の目的と内容
- イ 令和4（2022）年度の運営目的等の確認
- ウ 具体的な取組内容
- エ 部会での協議事項

### （4）精神保健福祉部会の事業計画

- ア 部会の目的と内容
- イ 令和4（2022）年度の部会運営目的等の確認
- ウ 具体的な取組内容
- エ 部会での協議事項

### （5）医療的ケアさぽーと部会の事業計画

- ア 部会の目的と内容
- イ 令和4（2022）年度の部会運営目的等の確認
- ウ 具体的な取組内容

## (1-1) 運営会議の事業計画

### ア 令和4（2022）年度の組織体系と協議内容

令和4（2022）年度のみよし市障がい者自立支援協議会（以下「協議会」。）の組織体系と各部会の協議内容は別紙のとおり。（資料 No.1-1）

### イ 運営会議の目的と内容

会長、相談支援地域アドバイザー、みよし市社会福祉協議会と各部会の事務局（みよし市障がい者相談支援事業所）で、協議会全体の動向を把握し、相談支援事業等からあがってくる地域課題や市民ニーズの整理・分析を行う。その上で、協議会全体の方向性を検討し、全体会での協議内容等を提出する（協議会の中心的役割）。

運営目的等は別紙のとおり。（資料 No.2-1-1）

### ウ 地域課題の確認

| 機会                       | 共有方法（プロセス）                           | 到達点               |
|--------------------------|--------------------------------------|-------------------|
| ・基幹的相談支援センター会議<br>・その他随時 | ・市内相談支援事業所から地域課題の報告<br>・支援方法の検討、意見交換 | 運営会議での協議を経て、各部会等へ |

### エ 運営会議の協議事項

#### 【協議事項一覧】

| 月    | 議題                           | 内容など                          |
|------|------------------------------|-------------------------------|
| 4月7日 | （1）令和3（2021）年度第3回全体会のふりかえり   | 第3回全体会の内容について                 |
|      | （2）令和4（2022）年度の各部会・チームの運営目的等 | 各部会事務局から運営目的等の発表              |
| 5月9日 | 令和4（2022）年度の各部会・チームの運営目的等    | 各部会事務局から運営目的等の発表              |
| 6月2日 | 豊田みよしケアネットについて               | 運営会議構成員内での豊田みよしケアネットの利用方法について |
| 7月6日 | 令和4（2022）年度第1回全体会の内容         | 全体会の内容について                    |

## (1-2) 人材育成検討チームの事業計画

### ア 検討チームの目的と内容

障がい福祉従事者の人材育成（スキルアップ・ブラッシュアップ）を目的として、それぞれの段階に応じた研修会を開催するとともに、障がい福祉従事者同士の連携強化を目的として、横のつながりを意識した研修を行っていく。

### イ 令和4（2022）年度の運営目的等の確認

別紙のとおり。（資料 No.2-1-2）

### ウ 具体的な取組内容

#### 【取組内容（予定含む）】

| 時期                      | 取組              | 内容  |
|-------------------------|-----------------|---|
| 8月26日                   | オンライン<br>事業所見学会 | コロナの影響もあり、気軽に事業所見学が行えないため、オンラインならではの良さを生かして、市内の事業所の取り組み等をお互いに知り合う機会とする。                   |
| 7月1日<br>10月27日<br>2月17日 | オンライン<br>懇親会    | 継続して事業所職員同士の横のつながりを作っていくため、テーマを設けて、座談会形式で気軽に交流、意見交換を行う機会とする。                              |
| 10月11日                  | 初任者研修           | 障がい福祉に携わって1～5年目の職員を対象に講義・グループワーク<br>みよし障がい福祉の歴史、事業所、地域との関りを学び、みよし市内で共に働く障がい福祉の仲間を知る機会とする。 |
| 2月7日                    | 中級研修            | 障がい福祉に携わって6～15年目の職員を対象に講義・グループワーク<br>自分の仕事を見つめなおす機会として開催。                                 |
| 1月中旬                    | 管理者向け<br>研修     | 市内事業所の管理者クラスのつながりを作るため、まずは管理者同士が集える場所づくりとして研修を開催する。                                       |



## (1-3) 暮らしの場検討チームの事業計画

### ア 検討チームの目的と内容

障がい者（児）が、地域で生活できる仕組み（緊急時対応、住まいの場の確保等）を構築する。

### イ 令和4（2022）年度の部会運営目的等の確認

別紙のとおり。（資料 No.2-1-3）

### ウ 具体的な取組内容

#### ①緊急時の受け入れ体制を整備する

#### 【取組内容】

| 時期    | 取組              | 内容  |
|-------|-----------------|---|
| 5月、6月 | 相談支援専門員に実態調査を行う | 緊急時対応を必要とする方の実態把握を行う（資料 No.1-2）   |
| 6月20日 | 第1回WG開催         | <ul style="list-style-type: none"><li>・今年度の取組（運営目的等）についての確認</li><li>・緊急時の受け入れ体制の整備についての検討。患者登録説明用リーフレットの作成（資料 No.1-3）</li></ul> 【決定事項】 <ul style="list-style-type: none"><li>・実働に向けた細かな調整を行い、今年度中の実施を目指す</li><li>・緊急時を必要とする方の実態把握調査を年2回実施する</li></ul> |

②障がい者（児）が、地域で生活できる仕組み（住まいの場確保等）について協議する場ができるよう、関係機関で共通認識を持つ

協議する場の設置・勉強会開催に向け、事務局（地域アドバイザー、しおみの丘、わらび）で月1回協議する。

#### 【取組内容】

| 時期    | 取組                                | 内容            |
|-------|-----------------------------------|---------------|
| 4月21日 | 市役所（都市計画課・長寿介護課・協働推進課）に説明、参加依頼をする | 居住支援勉強会開催について |

|       |                                |   |
|-------|--------------------------------|---|
| 4月25日 | 市役所（子育て支援課）、社会福祉協議会に説明、参加依頼をする | 居住支援勉強会開催について                           |
| 6月28日 | 第1回<br>居住支援勉強会開催               | 居住支援に対する共通認識が持てるよう取組んでいく（資料 No.1-4、1-5） |

## (1-4) 地域生活推進部会検討チームの事業計画

### ア 検討チームの目的と内容

障がいの重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、居住支援のための5つの機能を、地域の実情に応じた創意工夫により整備し、障がい児（者）の生活を地域全体で支える体制を構築する。

### イ 令和4（2022）年度の部会運営目的等の確認

別紙のとおり。（資料 No.2-1-4）

### ウ 具体的な取組内容

#### 【取組内容（予定含む）】

| 時期                                 | 取組                       | 内容  |
|------------------------------------|--------------------------|---|
| 7月～                                | 3.宿泊体験<br>（ニーズ調査・ヒアリング）  | 宿泊体験を必要としている（と思われる）方のニーズ・実態調査を行う。<br>地域生活支援拠点事業として宿泊体験を実施している他市町村にヒアリング調査を行う。 |
| 8月23日<br>10月25日<br>12月22日<br>2月14日 | 5.地域づくり<br>（地域共生ワークショップ） | 地域共生社会の実現に向けたゼミ形式（4回連続）の研修会を行う。（資料 No.1-6）                                    |
| 9月～                                | 2.宿泊体験（インフォーマル）          | 福祉サービス以外の宿泊体験の場について検討・調査する。   |
| 11月～                               | 1.相談<br>（地域課題の共有・周知・啓発）  | 市内障がい福祉事業所に向けて「地域生活支援拠点」、「みよし市の地域課題」について、周知啓発のための学習会やワークショップ等を開催する。           |
| 毎月                                 | 5.地域づくり<br>（協議体参加）       | 地域包括支援センターが管轄している協議体の集まりに参加し、民生員・区長からの意見を聞く。                                  |
| 随時                                 | 2.緊急時<br>4.人材育成          | 暮らしの場検討チーム・各専門部会の取り組みに協調して、必要に応じて協力する。  |
| 全体会                                | 地域診断表                    | 地域生活支援拠点について説明する。地域診断表に基づいて評価していただき、意見交換する。（資料 No.1-7、1-8）                    |

## (2) 児童部会の事業計画

### ア 部会の目的と内容

障がい児の早期発見とライフステージに応じた地域での生活を支援するための事業を行うことにより、障がい児の福祉、保健、保育及び教育を実施する関係機関の職員及び家族の療育意識を高め、障がい児福祉の向上を図る。

### イ 令和4（2022）年度の部会運営目的等の確認

別紙のとおり（資料 No.2-2）。

### ウ 具体的な取組内容

#### ①早期対応段階の取組

昨年度は作業部会を設け、3つの課題について検討した（資料 No.1-9）。今年度は、その課題の中の1つである「就労している家庭への発達支援」について検討する。健診等で『ふたば』を紹介するが、保護者の就労により、乳児から入園し、『ふたば』への通園が難しいケースが増えている。在園している保育園への支援、保護者への気づきの支援を考えることで、課題解決につなげていきたい。

#### 【取組内容】

- ・ 保育園の乳児（1、2歳児）を担当している先生方に実態把握のためのアンケートを実施する。
- ・ 保護者の思いを語る場を検討するため、現状と他市町の状況を把握する。

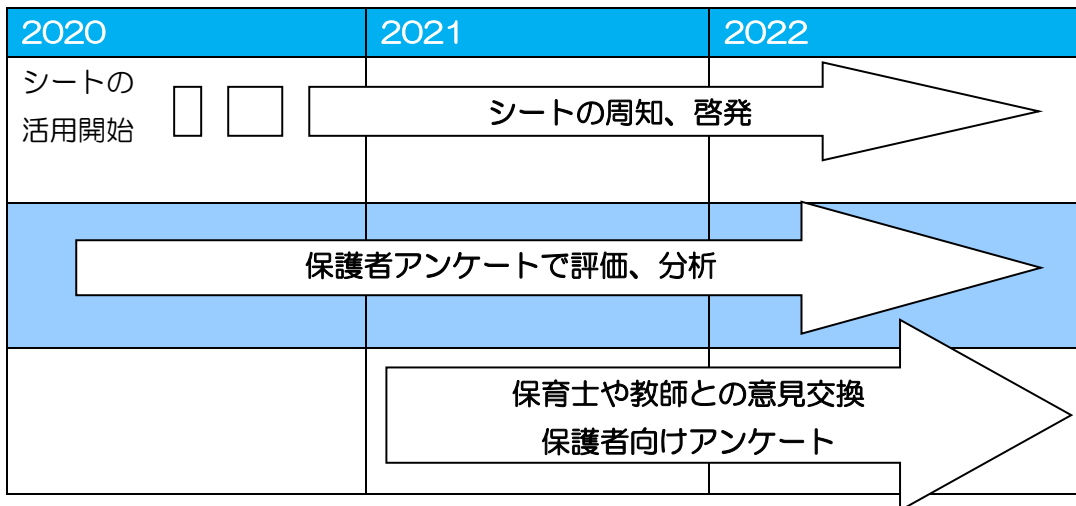
#### ②就学移行段階の取組

「みよし・つながりシート（以下「シート」。）」の効果を確認するために、受け取った教員と作成した保育士等との意見交換を行う。また、保護者を対象にアンケート調査を実施する。

#### 【令和4（2022）年度のスケジュール】

| 時期 | 6月           | 7～8月頃           | 令和5年1月 | 2月           | 3月           |
|----|--------------|-----------------|--------|--------------|--------------|
| 内容 | 就学<br>相談会    | 個別の教育<br>支援計画作成 | シート完成  | 学校に提出<br>教員が | 要録提出<br>情報交換 |
|    | シートの周知、啓発、配布 |                 |        | 園を訪問         |              |

【様式の改定等に向けたプラン】



【意見交換のスケジュール(予定)】

| 日時、訪問先        | 実施者                   |
|---------------|-----------------------|
| 7月7日：三好丘小     | 豊田特支、福祉課、戸村           |
| 7月8日：緑丘小、みどり保 | 福祉課、戸村、学校教育課          |
| 7月19日：天王小、天王保 | 発達センター、学校教育課、福祉課、戸村   |
| 7月29日：中部小     | 阪田氏、豊田特支、学校教育課、福祉課、戸村 |

③その他（学齢期の取組について）

令和元、2年度に行った小学校の特別支援教育コーディネーターとの意見交換から見えてきた課題の解消に向けて継続して取組を行う。

【取組内容】

| 課題        | 具体的な取組   |
|-----------|--|
| 関係機関との連携  | 年 2 回実施予定の学校教育課主催の相談支援専門員との交流会に参加。                         |
| 保護者対応の難しさ | 基幹的相談支援センターとペアレント・プログラム研修開催に向けて検討。<br>放課後等デイサービス事業所連絡会の活用。 |

④研修協力について

児童部会として、関係職種の資質向上のために研修を企画し、豊田市こども発達センター等に協力していただいている。今年度の子育て支援課主催の研修は以下のとおり。

| 時期     | 目的・内容  |
|--------|--|
| 6月14日  | <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年長児の発達と支援について（豊田市こども発達センター）</li> <li>・みよし市の就学児支援について（市学校教育課）</li> <li>・参加者でグループワーク</li> </ul>              |
| 8月5日   | <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児期（1歳児、2歳児）の発達と支援について（豊田市こども発達センター）</li> <li>・親子通園ルーム『ふたば』について（市子育て支援課）</li> <li>・参加者でグループワーク</li> </ul> |
| 12月20日 | <p>1園対象の研修（出前研修）</p> <p>【対象園】城山保育園</p> <p>【内容】事例検討</p> <p>※今年度は1園のみに絞って実施</p>  |

## エ 部会での協議事項

| 時期   | 取組            | 内容   |
|------|---------------|--|
| 7月5日 | 第1回<br>児童部会開催 | 令和4年度の取組について共有。①に関して、保護者が不安を感じたとき、保護者の思いを吐き出せる場所が市内に少ないことがわかる。 |

### (3) 就労支援部会の事業計画

#### ア 部会の目的と内容

はたらく意思を持っている障がい者及び障がい者を雇用している企業または障がい者を雇用しようとしている企業を支援するために、必要なシステムや事業等を協議・検討し、具体的に実施していく。

#### イ 令和4（2022）年度の部会運営目的等の確認

別紙のとおり。（資料 No.2-3）

#### ウ 具体的な取組内容

##### ①職場体験先を増やす

企業に事務部門体験実習の実施状況をヒアリングし、課題をまとめる。  
職場体験冊子の活用方法を検討して、改定を行う。

##### 【取組内容】

| 時期             | 取組               | 内容   |
|----------------|------------------|--|
| 5月16日<br>6月10日 | 職場体験冊子改訂について意見交換 | 三好特別支援学校の進路指導主事井上先生、学校教育課菅田先生とそれぞれ意見交換を行い、今後内容の検討を進めていくことになった。 |

##### ②企業が積極的に障がい者雇用を考えるようになる

ハローワーク、西三河北部障がい者就業・生活支援センターで各々行われているセミナーを知り、連携のあり方を検討する。

企業を対象としたセミナーを企画し、開催する。第1回は9月に実施。第2回は1月下旬実施予定。（実施主体は就労支援事業。）

##### 【取組内容】

| 時期             | 取組             | 内容   |
|----------------|----------------|--|
| 5月18日<br>6月24日 | 講師依頼とセミナーの内容検討 | 障がい者雇用支援セミナーの講師として、トヨタグループ株式会社下山分室室長の藤田氏へ依頼。6月に訪問し、日程と内容の共有を行った。 |
| 6月3日<br>6月13日  | 令和5年度のセミナー協力依頼 | ハローワーク豊田と西三河北部障がい者就業・生活支援センターを訪問。合同企画について、継続して相談する。              |

③就労定着について現状と課題を把握する

市内就労移行支援事業所の就労定着の実態調査を行う。

【取組内容】

| 時期    | 取組              | 内容                                     |
|-------|-----------------|--|
| 5月25日 | 就労定着の実態調査について検討 | 実態調査の内容や方法等を打ち合わせ、部会で提案することとした。        |
| 6月23日 | 就労支援部会にて意見交換    | 部会にて実態調査の内容共有を行った。部会での意見を踏まえ、内容を再検討する。 |

④就労支援部会の在り方を検討・整理する

部会において、就労支援事業の具体的な動きを構成員で確認し、部会と事業の役割を明確化していく。

【取組内容】

| 時期                     | 取組      | 内容  |
|------------------------|---------|---|
| 4月25日                  | WGの開催   | 昨年度から引き続き、取り組むべき課題について検討。部会での報告事項を共有し、WGを終了した。    |
| 4月26日<br>5月18日<br>6月6日 | 部会出席の依頼 | みよし商工会と工業経済会を訪問。部会の目的を再共有し、今年度の出席について前向きな回答を得られた。 |

工 部会での協議内容

| 時期    | 取組                  | 内容  |
|-------|---------------------|---|
| 6月23日 | 第1回<br>就労支援部会<br>開催 | 今年度の取り組みについて共有。障がい者就労支援部会としてのこれまでの取り組みと、今年度みよし市の委託事業として高齢者の就労的活動支援事業が加わり、就労支援についての広い視点の共有を行った。(資料No.1-10) |



## (4) 精神保健福祉部会の事業計画

### ア 部会の目的と内容

精神障がいのある者の地域生活を支援するため、関係機関が集まり、必要なシステムや事業などを協議・検討し、具体的に実施する。

### イ 令和4（2022）年度の部会運営目的等の確認

別紙のとおり。（資料 No.2-4）

### ウ 具体的な取組内容

①当事者が仲間と出会いピアサポートし合える仕組みを作る。

当事者が気軽に参加でき、つながることの意義を感じられるイベントをWGで検討し、精神障がい者等サポート事業に提案する。（5月～10月）

#### 【取組内容】

| 時期    | 取組      | 内容                      |
|-------|---------|-------------------------|
| 5月27日 | 第1回WG開催 | ピアサポートとその必要性について情報交換する。 |

#### 【参加機関】

相談支援地域アドバイザー、サンワークショップ、福祉課、はたらくサポートセンター

### エ 部会での協議事項（資料 No.1-11、1-12）

| 時期    | 取組                    | 内容   |
|-------|-----------------------|--|
| 6月22日 | 第1回<br>精神保健福祉部会<br>開催 | <ul style="list-style-type: none"><li>・当事者が仲間と出会いピアサポートし合える仕組み作りの検討</li><li>・市の精神保健福祉の課題が集約できる体制の検討</li><li>・市の「ひきこもり支援」のフローと連携体制を確立させるための検討</li></ul> |

#### 【決定事項】

・ひきこもり支援連絡会を発足させ、年2回開催する。昨年度連絡会発足のために行ってきた準備会は、当事者と共に活動する場として存続させる。  
・ピアサポートを検討するWGを7月20日（水）に開催する。参加機関は第1回部会参加機関と同様。

## (5) 医療的ケアさぽーと部会の事業計画

### ア 部会の目的と内容

日常生活を営むために医療を要する状態にある児（者）（以下「医療的ケア児（者）」という。）及びその家族の住み慣れた地域での生活をサポートするために、多職種が集まり、必要なシステムや事業などを協議・検討し、具体的に実施する。

### イ 令和4（2022）年度の部会運営目的等の確認

別紙のとおり。（資料 No.2－5）

### ウ 具体的な取組内容

①医療的ケア児（者）を地域に知ってもらう。

#### 【取組内容（予定含む）】

| 時期   | 取組               | 内容               |
|------|------------------|------------------|
| 7月下旬 | 第1回<br>周知啓発WG 開催 | 災害時のシミュレーションの検討。 |

#### 【(参考)周知啓発ワーキンググループ参加機関】

NPO 法人いきもの語り、子育て支援課、キッズラバルカ（部会長）

②医療的ケア児（者）の受け入れ場所を確保し、緊急時に備える。

③医療的ケア児等コーディネーターWG を中心に、市内医療的ケア児者の課題整理を行う。（資料 No.1－13）

#### 【取組内容】

| 時期    | 取組                      | 内容                       |
|-------|-------------------------|--------------------------|
| 4月15日 | 養護教諭連絡会に参加              | 医療的ケア児等コーディネーターの周知のため参加。 |
| 5月25日 | 第1回医療的ケア児等コーディネーターWG 開催 | 今年度の動きの確認と市内医療的ケア児の状況確認。 |
| 6月1日  | 医療的ケア児支援センターとの連携        | 医療的ケア児支援センターとの顔合わせと現状確認。 |
| 6月13日 | 豊田市と協議                  | 各部会の確認と情報ガイドについて動きの調整。   |

**【(参考) 情報ガイドの検討】**

豊田市地域自立支援協議会：ON、光の家、みよし市社会福祉協議会（事務局）・キッズラバルカ（部会長）

**【(参考) 医療的ケア児等コーディネーターワーキンググループ参加機関】**

訪問看護ステーション mom、相談支援 OK サポート、健康推進課、子育て支援課、キッズラバルカ（部会長）

④医療的ケア児（者）の対応可能な人材を増やし、育成するための研修会を開催する。

**【取組内容】**

| 時期    | 取組                           | 内容  |
|-------|------------------------------|---|
| 4月28日 | 医療的ケア児（者）の対応が可能な人材を増やし、育成する。 | 三好中学校にて医療的ケアさぽーと部会と教員向けの勉強会を学校教育課（主催）と協同にて、医療的ケア費給付事業利用者の学校教員対象で研修会の開催。（資料 No.1－14） |
| 5月30日 | 医療的ケア児（者）の対応が可能な人材を増やし、育成する。 | 北中学校にて医療的ケアさぽーと部会と教員向けの勉強会を学校教育課（主催）と協同にて、医療的ケア費給付事業利用者の学校教員対象で研修会の開催。（資料 No.1－15）  |